

愛知県地震概況

令和6年（2024年）6月

この資料は速報であり、後日の調査で修正することがあります。

〇概況

1. 愛知県内で震度1以上を観測した地震の状況

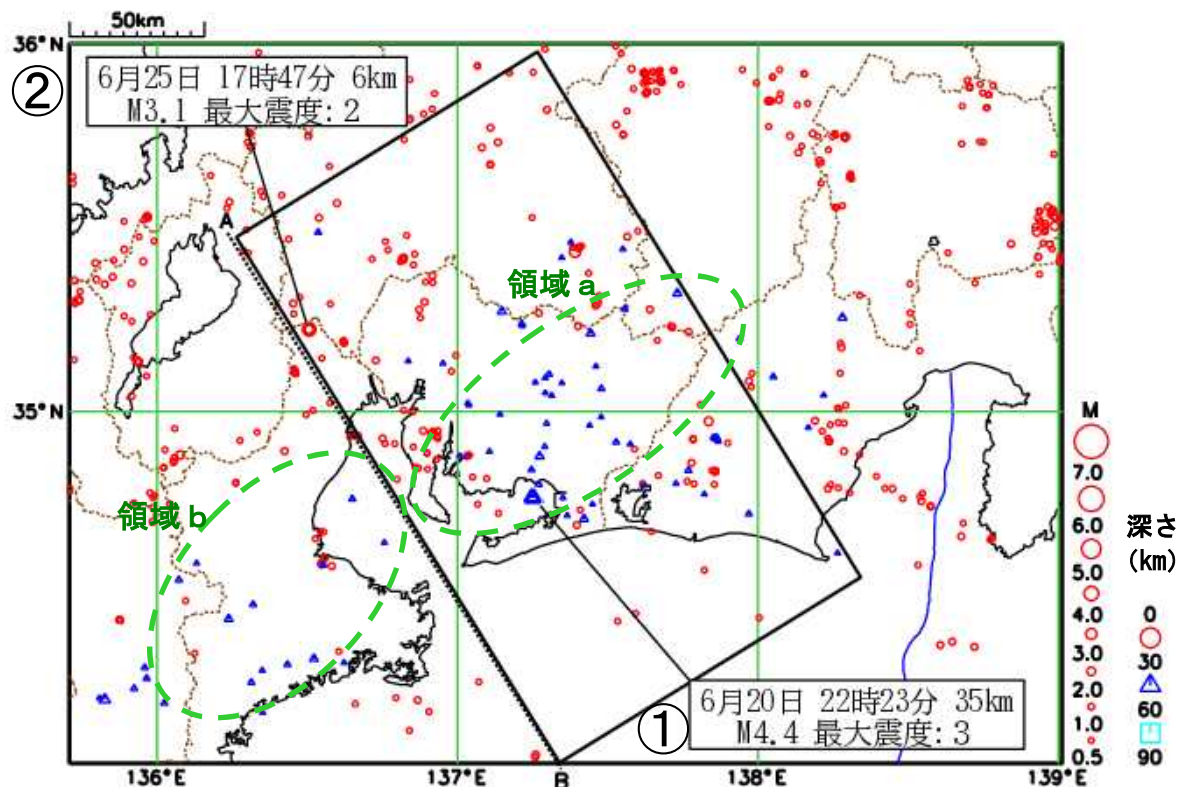
6月に愛知県内で震度1以上を観測した地震が3回発生しました。

2. 愛知県内や愛知県周辺で発生した主な地震

- ①20日22時23分に三河湾でM4.4の地震（最大震度3 深さ35km）が発生しました。
- ②25日17時47分に三重県北部でM3.1の地震（最大震度2 深さ6km）が発生しました。

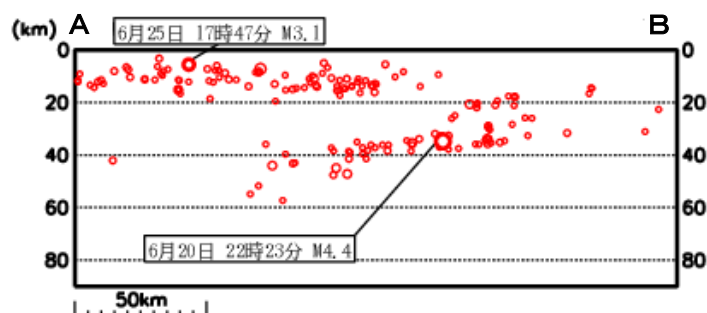
3. 深部低周波地震の活動状況

- ・東海（領域a）
1日～2日、17日～24日
- ・紀伊半島北部（領域b）
8日～9日、13日～16日



震央分布図（2024年6月1日～30日 深さ0～90km M≥0.5）

- 深部低周波地震（微動）
- 深部低周波地震の震央は震源決定精度が高くないため、地震が発生した領域を破線で表示しています。
- （注）Mはマグニチュード（地震の規模）の略です。



左の断面図は、震央分布図中の斜めの四角形内の震源を、A－Bに沿って置いたスクリーンに投影する形でプロットしたものです。深さ 25km 程度までの浅い震源の分布域は、陸側プレートの地殻内の活動によるものです。

○県内で震度 1 以上を観測した地震

石川県能登地方（1 頁目震央分布図領域外）

6 月 3 日 06 時 31 分に石川県能登地方で発生した M6.0 の地震（深さ 14km）により、石川県輪島市・珠洲市で震度 5 強を観測したほか、東北・関東・東海・甲信越・北陸・近畿・中国・四国地方にかけて震度 5 弱～1 を観測しました。（図 1）

この地震は地殻内で発生しました。

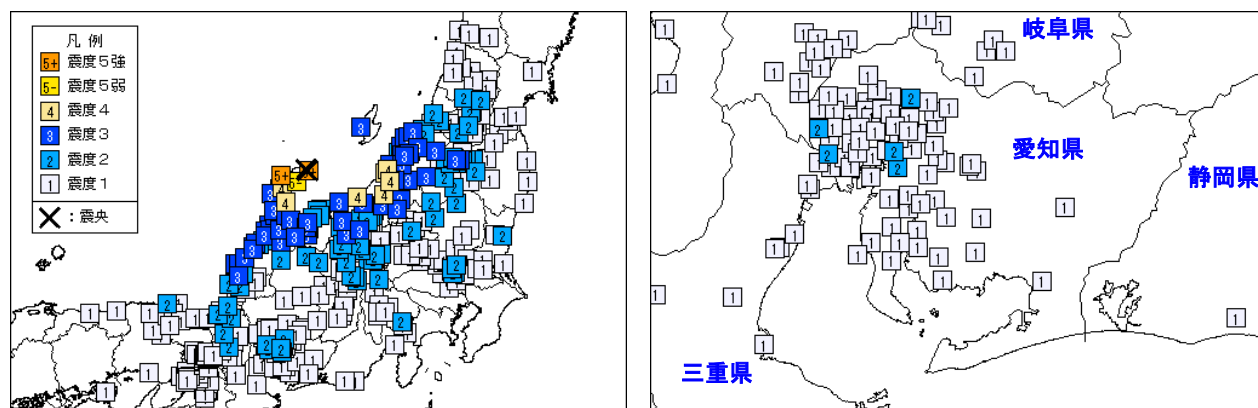


図 1 6 月 3 日 06 時 31 分 M6.0 震度分布図
（左図 市町村別、×：震央、右図（拡大図）観測点別）

三河湾（1 頁目震央分布図①）

6 月 20 日 22 時 23 分に三河湾で発生した M4.4 の地震（深さ 35km）により、愛知県豊川市・新城市で震度 3 を観測したほか、東海・甲信越・北陸・近畿地方にかけて震度 2～1 を観測しました。（図 2）この地震はフィリピン海プレート内部で発生しました。

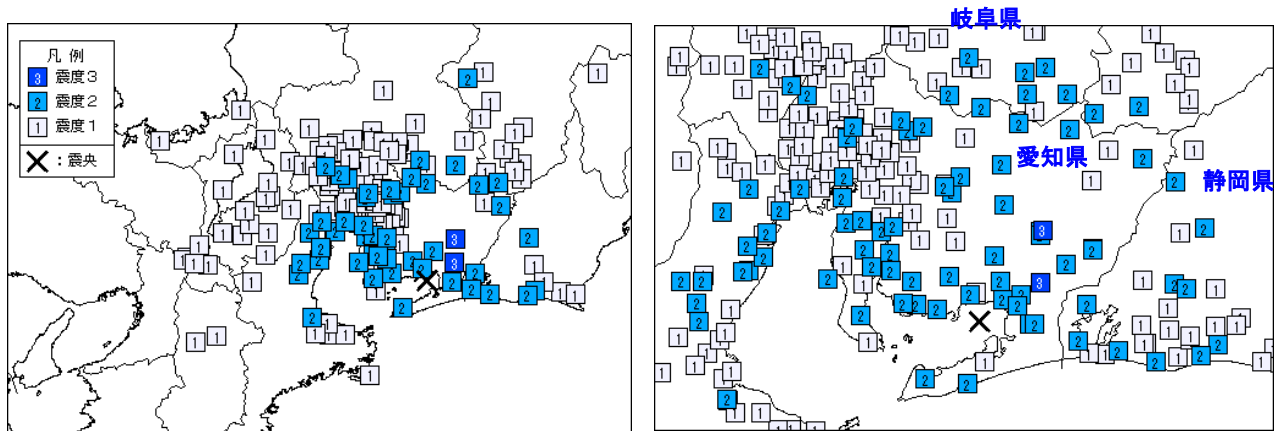


図 2 6 月 20 日 22 時 23 分 M4.4 震度分布図
（左図 市町村別、×：震央、右図（拡大図）観測点別）

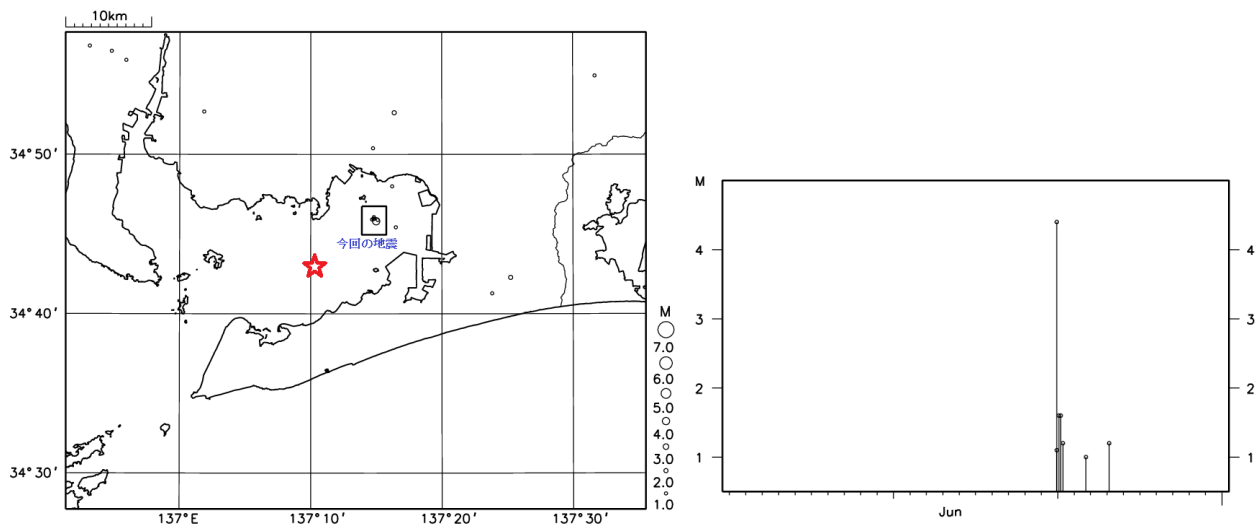


図 3 震央分布図（2024 年 6 月 1 日～30 日 深さ 0～60km M $\geq$ 1.0）
※赤い星印は三河地震（1945 年 1 月 13 日 M6.8）のおおよその震央位置を示す。

三重県北部（1 頁目震央分布図②）

6 月 25 日 17 時 47 分に三重県北部で発生した M3.1 の地震（深さ 6 km）により、三重県いなべ市で震度 2 を観測したほか、愛知県、岐阜県、三重県で震度 1 を観測しました。（図 4）
この地震は地殻内で発生しました。

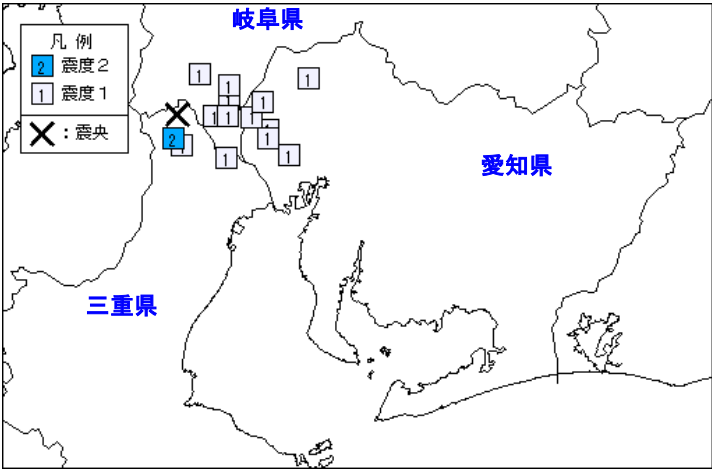


図 4 6 月 25 日 17 時 47 分 M3.1 震度分布図
（観測点別、×：震央）

○震度 1 以上を観測した地震の表（愛知県）

震源時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度					
2024 年 06 月 03 日 06 時 31 分	石川県能登地方	37° 28.0' N	137° 18.1' E	14km	M6.0
2024 年 06 月 03 日 06 時 33 分	石川県能登地方	37° 27.4' N	137° 20.3' E	15km	M3.4
愛知県	震度 2：名古屋瑞穂区塩入町＊、名古屋南区鳴尾＊、春日井市鳥居松町＊、愛西市石田町＊ 弥富市前ヶ須町＊				
	震度 1：豊川市小坂井町＊、新城市作手高里松風呂＊、名古屋千種区日和町、名古屋東区筒井＊ 名古屋北区萩野通＊、名古屋西区八筋町＊、名古屋中村区大宮町＊ 名古屋中区市役所＊、名古屋昭和区阿由知通＊、名古屋熱田区一番＊ 名古屋中川区東春田＊、名古屋港区金城ふ頭＊、名古屋港区春田野＊ 名古屋港区善進本町＊、名古屋守山区下志段味＊、名古屋守山区西新＊ 名古屋名東区名東本町＊、名古屋天白区島田＊、岡崎市若宮町、一宮市千秋 瀬戸市追分町＊、半田市東洋町＊、愛知津島市埋田町＊、碧南市松本町＊、刈谷市寿町＊ 豊田市小坂本町、豊田市小坂町＊、豊田市長興寺＊、安城市横山町＊、西尾市吉良町＊ 西尾市矢曾根町＊、中部国際空港、常滑市飛香台、稲沢市祖父江町＊、稲沢市平和町＊ 稲沢市稲府町＊、東海市加木屋町＊、大府市中央町＊、知立市弘法＊ 尾張旭市東大道町＊、高浜市稗田町＊、岩倉市川井町＊、豊明市沓掛町＊ 日進市蟹甲町＊、東郷町春木＊、豊山町豊場＊、大治町馬島＊、蟹江町蟹江本町＊ 飛島村竹之郷＊、阿久比町卯坂＊、東浦町緒川＊、武豊町長尾山＊、幸田町菱池＊ 愛西市稲葉町、愛西市江西町＊、愛西市諏訪町＊、清須市須ヶ口＊、清須市清洲＊ 清須市春日振形＊、清須市西枇杷島町住吉＊、北名古屋市井瀬木＊、弥富市神戸＊ 愛知みよし市三好町＊、あま市七宝町＊、あま市木田＊、あま市甚目寺＊ 長久手市岩作城の内＊				

震源時（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
各地の震度					
2024 年 06 月 20 日 22 時 23 分	三河湾	34° 45.8' N	137° 14.9' E	35km	M4.4
愛知県	震度 3：豊川市一宮町＊，新城市作手高里松風呂＊				
	震度 2：豊橋市向山，豊橋市東松山町＊，豊川市赤坂町＊，豊川市小坂井町＊，豊川市諏訪＊ 豊川市御津町＊，蒲郡市御幸町＊，新城市乗本，新城市作手清岳，新城市東入船＊ 新城市作手高里縄手上＊，豊根村下黒川＊，田原市福江町，田原市赤羽根町＊ 名古屋西区八筋町＊，名古屋港区金城ふ頭＊，名古屋港区善進本町＊ 名古屋守山区下志段味＊，岡崎市檜山町＊，一宮市西五城＊，瀬戸市追分町＊ 半田市東洋町＊，碧南市松本町＊，刈谷市寿町＊，豊田市大洞町，豊田市小坂町＊ 豊田市大沼町＊，豊田市百々町＊，豊田市長興寺＊，豊田市足助町＊，豊田市稲武町＊ 豊田市小渡町＊，西尾市一色町，西尾市西幡豆町＊，西尾市吉良町＊，西尾市矢曾根町＊ 中部国際空港，東海市加木屋町＊，知多市緑町＊，尾張旭市東大道町＊，高浜市稗田町＊ 阿久比町卯坂＊，東浦町緒川＊，愛知美浜町河和＊，幸田町菱池＊ 清須市西枇杷島町住吉＊				
	震度 1：蒲郡市水竹町＊，新城市長篠＊，設楽町津具＊，設楽町田口＊，田原市田原町＊ 名古屋千種区日和町，名古屋東区筒井＊，名古屋北区菟野通＊，名古屋中村区大宮町＊ 名古屋中市区役所＊，名古屋中区県庁＊，名古屋昭和区阿由知通＊ 名古屋瑞穂区塩入町＊，名古屋熱田区一番＊，名古屋中川区東春田＊ 名古屋港区春田野＊，名古屋南区鳴尾＊，名古屋守山区西新＊，名古屋緑区有松町＊ 名古屋名東区名東本町＊，名古屋天白区島田＊，岡崎市若宮町，一宮市千秋 一宮市木曾川町＊，春日井市鳥居松町＊，愛知津島市埋田町＊，豊田市小坂本町 豊田市藤岡飯野町＊，豊田市駒場町＊，豊田市畝部西町＊，安城市横山町＊ 犬山市五郎丸＊，常滑市飛香台，小牧市安田町＊，稲沢市祖父江町＊，稲沢市平和町＊ 稲沢市稲府町＊，大府市中央町＊，知立市弘法＊，岩倉市川井町＊，豊明市沓掛町＊ 日進市蟹甲町＊，東郷町春木＊，大口町下小口＊，扶桑町高雄＊，大治町馬島＊ 蟹江町蟹江本町＊，飛島村竹之郷＊，南知多町豊浜，武豊町長尾山＊，愛西市稲葉町 愛西市石田町＊，愛西市江西町＊，愛西市諏訪町＊，清須市須ヶ口＊，清須市清洲＊ 清須市春日振形＊，北名古屋市井瀬木＊，弥富市神戸＊，弥富市前ヶ須町＊ 愛知みよし市三好町＊，長久手市岩作城の内＊				
2024 年 06 月 25 日 17 時 47 分	三重県北部	35° 13.4' N	136° 30.3' E	6km	M3.1
愛知県	震度 1：一宮市千秋，愛知津島市埋田町＊，稲沢市祖父江町＊，蟹江町蟹江本町＊ 愛西市江西町＊，愛西市諏訪町＊				

（注 ＊印の地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。）

※本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平 29 情使、第 798 号）。

※地震関係の資料・情報は、名古屋地方気象台のホームページ『<https://www.data.jma.go.jp/nagoya/index.html>』からも随時ご覧になれますので、あわせてご利用下さい。

※2020 年 9 月以降に発生した地震を含む図については、2020 年 8 月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化がみられることがあります。

津波から命を守るためには ～ すぐ避難！ ～

これから海水浴など海のレジャーシーズンが始まります。魚釣り・海水浴・磯遊びなどで海岸や河口付近にいる場合に、強い揺れを感じたり、長くゆっくりした揺れを感じたりした場合、または、揺れを感じなくても津波警報を見聞きしたときは、以下のような行動をとることが必要です。

津波から逃げる時や避難した後について

- ・直ちに『**より高いところ**』を目指して津波から逃げましょう！
- ・逃げる時は周辺の人同士、『**津波がくるぞ**』と声を掛け合いながら避難しましょう。
- ・車を利用すると、渋滞などにより避難できない場合があります。原則、徒歩で避難しましょう。
- ・津波は繰り返し襲ってきます。避難後は、最新の情報を確認し、津波警報や自治体の避難指示が出ている間は避難を続けましょう。



津波の標識の例

津波のおそれがある所には、津波避難場所などが分かる標識があります。海の近くへ行った時はあらかじめ確認することが大切です。



つなみひなん
津波避難
津波が来襲する危険のある地域を表示



つなみひなんばしょ
津波避難場所
津波に対し安全な避難場所を表示



つなみひなん
津波避難ビル

津波フラッグについて



赤白の格子模様の
「津波フラッグ」

令和2年6月24日から海水浴場等において、津波警報等を視覚的に伝達する手段として「津波フラッグ」の取り組みが始まりました。

聴覚に障がいをお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできるようになりました。

海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに避難を開始してください。

なお、津波フラッグの詳細については以下の気象庁 HP をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html